

期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月	1期(4月～5月中旬)		2期(5月中旬～9月)				3期(10月～11月中旬)		4期(11月中旬～12月)		5期(1月～3月)		
週	1～3	4～8	9～12	13～15		16～19	20～23	24～28	29～31	32～35	36～39	40～42	
幼 児 の 姿	基本的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りのことで毎日繰り返し行なっていることは身に付きやすい ・家庭からの影響で連携を密にしないと崩れるのも簡単である ・先生の手伝いや当番の仕事など、自分の役割を喜んで果たそうとする 					<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの惰性が 見られる子もいる 		<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの子が自分の事は自分でしようとするが、遊びに夢中になると生活習慣がおろそかになることも多い。先生からの働きかけでスムーズに軌道修正する事ができる 			<ul style="list-style-type: none"> ・1日の生活の中で時間を意識して過ごせるようになる 	
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・大部分の子が集団生活を経験しており知っている友達と遊ぶことができる ・中には一人遊びや傍観している子もいる ・先生とのかかわりで安定しようとする 					<ul style="list-style-type: none"> ・友達との触れ合いやつながりがでてくる ・個々のイメージで遊んでいるが、遊んでいるうちにグループで共通の目的意識が生まれる 		<ul style="list-style-type: none"> ・協力して遊んだり仕事をしたりすることの楽しさが分かってくる ・グループの仲間意識が強くなり、ルールを作ったり、競い合ったりして遊びを楽しむ 			<ul style="list-style-type: none"> ・友達とイメージを伝え合い、共通の目的意識を持って遊びに取り組み、協力してやり遂げようとする ・遊びの中で起きたトラブルを自分たちで解決しようとする姿が見られ、自信を持って活動し、意欲的に遊びを進める 	
	環境への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境への戸惑いが見られる。戸惑いを走ったり身体で確かめている ・先生や友達、ものとかかわりながら新しい環境に慣れ、自分の遊びを見つけるようになる ・自分の思ったこと考えた事を身体で表現することが多い 					<ul style="list-style-type: none"> ・環境に慣れるに従って、興味を持った遊びの中でイメージを湧かせながら遊ぶ姿が見られる ・環境に対する関心、取り組み方に個人差が大きい ・自然に対して「なぜ」「どうして」など疑問を持ち、自分なりに判断しようとする 		<ul style="list-style-type: none"> ・目的に向かって試行錯誤する中で工夫する姿が見られる ・作ったり、描いたりするなどの活動では、自分なりに考えたりじっくり作る態度が見られる ・身近な自然の変化に自分から気づき、楽しむようになる 			<ul style="list-style-type: none"> ・言葉が豊富になり、思ったことや考えたこと等筋道を立てて話すことができる ・文字や数字に興味関心が出てきて友達同士で聞いたり教え合ったりし、遊びの中に取り入れて使おうとする ・最後の幼稚園生活を自覚しながら楽しみ、小学校生活に期待するようになる 	
発達の過程	○新しい生活が始まり(友達や先生とのかかわり、また生活の仕方を覚え安定する時期)		○自分と友達(気のあった友達、新たな友達とのかかわりで、遊びを広げていく時期)			○一人ひとりの力を出し合って(個を発揮しながら、友達とのかかわりを楽しむ時期)		○みんなの力を合わせて(友達とのつながりを深めながら遊び、グループの中で自分の力を発揮していく時期)		・充実した園生活(自分で考えて園生活が送れるようになる時期)			
ねらい	○友達や先生に親しみ、喜んで登園する ○園の環境に親しみ自分なりにかかわろうとする		○友達とかわかって遊ぶことの楽しさを知る ・身近な生き物や自然物にかかわって遊び、いろいろなことに興味関心を持つ ・自分の考えを出したり、友達と相談して遊ぶ			○いろいろな運動遊びに進んで取り組み、身体を動かす楽しさを味わう		○グループの友達と考えを出し合い、互いの良さを認めあいながら協力して遊びを進める ○友達と一緒に試したり、工夫したりして遊びを進め、充実感や満足感を味わう		○グループや学級の友達と共通の目的をもって遊びを進める ○1年生になる喜びと自覚を持って園生活を楽しむ			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達と触れ合う中で安定する ・園生活の仕方を知り安心して行動する ・先生や好きな友達とのかかわりを楽しみながら好きな遊びに取り組む ・身近な動植物に興味関心を持つ ・身の回りの始末など生活に必要な事ができるようになる 		<ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊びを選択し、進めながら友達とのかかわりを広げていく ・先生や友達に親しみをもち話したり聞いたりする ・道具を譲ったり、決まりを作ったりして仲良く遊ぶ ・自分のイメージをいろいろな方法で表現する ・身近な自然に触れる中で、美しさや不思議さに気づく ・水遊びを通して、自然の美しさや不思議さに気づき発見を楽しむ ・動植物の世話をする中で、いたわりや生長に関心を持つ ・信号機の見方や道の横断の仕方を知り安全に登降園する 			<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で思いっきり身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう ・友達とイメージを出し合いながら表現遊びを楽しみ、友達と一緒に考えたり作ったりする ・いろいろな遊びを通して友達関係を深め、遊びを広げていく ・友達の良さに気づきながら、認めたり取り入れたりしながら遊びを進める ・いろいろな遊具や用具を分類して片づけたり、遊びや生活に必要なことを工夫するようになる ・人の話を注意して聞き、わかるように話す ・身近な自然の変化に気づき、見たり触れたりしながら季節感を味わう ・涼しくなった風や、服装、年末の慌ただしさなど季節や生活の変化に気づき、取り入れて遊ぶ ・飼育栽培物の世話をし生長に気づいたり収穫の喜びを味わう 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いを友達と伝え合いながら大勢で遊ぶことを楽しむ ・友達と一緒に相談したり考えたりしながら問題を乗り越えて遊びを進める事ができるようになる ・いろいろな遊びを通して文字や数字に興味関心を持つ ・思い出の作品を整理しながら修了する喜びを感じる ・小学校の生活を見たり聞いたりして1年入学に喜びと期待を持つ 					
連携・交流	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者 ・保育参観 ・家庭訪問協力 ・保育参加(読み聞かせ、お楽しみ会、環境美化等) ○特別支援教育 → 特別な支援を必要とする子への配慮 ○小学校 ・6年(プール)・5年生(春の遠足、学校体験、お楽しみ会)・4年生(職場体験)・1年生(お招き会)・避難訓練・運動会・学芸会鑑賞・マラソン大会 ○地域等 ・地域人材活用(5月～2月)・中学生との交流・祖父母お招き会・保育園との交流 ○家庭との連携 → 生活リズムの確立 												